

「ザ・キャビンカンパニー大絵本美術展〈童堂賛歌〉」開催のお知らせ

『だいおういかのいかたろう』『ゆうやけにとけていく』、

けけちやま、あいみよんまで、みんなを虜にするザ・キャビンカンパニー待望の大個展！



《童堂賛歌》 メインビジュアル原画 2024年

ザ・キャビンカンパニーは、本県由布市の廃校をアトリエにし、絵本や絵画、立体作品、イラストレーションなど、日々さまざまな作品を生み出している阿部健太郎（1989-）と吉岡紗希（1988-）による二人組のアーティストです。

2009年のユニット結成以来、40冊以上の絵本を発表。絵本『だいおういかのいかたろう』（鈴木出版、2014年）で日本絵本賞読者賞を受賞し、2023年には『がっこうにまにあわない』（あかね書房、2022年）で第28回日本絵本賞を受賞、2024年度は『ゆうやけにとけていく』（小学館、2023年）で第29回日本絵本賞の大賞を受賞するなど、数々の高い評価を得てきました。絵本はもちろん、2年にわたり絵を担当した「こどもの読書週間」ポスターによって、二人の作り出す独特の色彩と力強さを持つ作品のイメージは、子どもたちにとってますます親しみ深いものになっているといえるでしょう。一方で、彼らの活動は絵本の分野にとどまらず、新国立劇場ダンス公演 Co.山田うん『オバケッタ』の舞台美術（2021年）を手がけ、「NHK おかあさんといっしょ（Eテレ）しりたガエルのけけちやま」のキャラクターデザインと美術制作を担当、歌手あいみよんの「傷と悪魔と恋をした！」ツアーパンフレットの表紙及び本文挿絵を制作するなど、多方面に活動を展開しています。

初の公立美術館巡回の地元会場となる本展では、ユニット結成15周年を記念して、活動初期から現在までの絵本原画約400点に加え、立体造形、映像作品などを一堂にご紹介します。本展は7つのテーマの部屋で構成され、まるで空間が大きな1冊の絵本になったような、しかけが満載です。

ザ・キャビンカンパニーの多様な魅力に満ちた世界を身体全体でお楽しみください。

展覧会のみどころ

みどころ1

◎活動15周年、人気絵本作家ザ・キャビンカンパニーの大規模個展

子どもから大人まで、幅広い世代の心をつかむ絵本作家／美術家のザ・キャビンカンパニー。かれらの活動15周年の節目となる2024年に開催する本展は、公立美術館初の巡回大規模個展。活動初期から最新作にいたる膨大な数の絵本原画をはじめ、活動初期から制作している立体造形、映像作品などを一堂に展示するとともに、絵本ができるまでの制作の過程や大分県由布市のアトリエの様子など、作品が生まれる背景も紹介。エネルギーに満ちたザ・キャビンカンパニーの作品世界を身体全体で楽しめる展覧会となります。



第五章 玉虫色の窓 (部分) (撮影：吉森慎之介)



『がっこうにまにあわない』原画 2022年

みどころ2

◎絵本の世界に入り込む—立体造形、アニメーション…絵本にとどまらない独自の世界

絵本作家として人気のザ・キャビンカンパニーですが、創作は平面にとどまりません。展覧会では、影絵あそびから着想を得た映像作品《オボロ屋敷》や、段ボールや板、紙粘土などで作られた大小さまざまな立体作品から構成された大型インスタレーションを展示。物語の世界に入り込むような体験ができ、ザ・キャビンカンパニーの絵本をより深く理解することができるでしょう。



第三章 アノコロの国 (撮影：橋本大)

みどころ3

◎あの人気キャラクターも！コラボレーションで進化するザ・キャビンカンパニー

ザ・キャビンカンパニーはこれまで、さまざまなアーティストや企業とコラボレーションしてきました。NHK-Eテレ『おかあさんといっしょ』に登場する人気キャラクター「しりたガエルのけけちゃま」のキャラクターデザイン原画や、ミュージシャンあいみよんのツアー「傷と悪魔と恋をした！」のパンフレット原画など、貴重な原画類もご覧いただけます。ふたりの既成概念にとらわれない刺激的なクリエイションにも注目を。



《しりたガエルのけけちゃま》おかあさんといっしょ (NHK Eテレ) 2022年-23年



ザ・キャビンカンパニー（左：阿部健太郎、右：吉岡紗希）撮影：橋本大

開催概要

展覧会名 ザ・キャビンカンパニー大絵本美術展〈童堂賛歌〉

会期 2025年2月7日(金)～4月13日(日) ※休展日：なし

時間 10:00～19:00 ※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

会場 大分県立美術館 1階 展示室A

観覧料 一般 1,000(800)円、大学・高校生 800 (600) 円

・()内は前売および有料入場20名以上の団体料金。

・中学生以下は無料。

・大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金。

・身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料。

・学生の方は入場の際、学生証をご提示ください。

・本展の半券で同時開催のコレクション展を1回のみご覧いただけます。ただし、コレクション展が休展の場合はご利用いただけません。

主催 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

共催 大分合同新聞社、TOSテレビ大分

特別協賛 株式会社 海地獄、株式会社 タバタホールディングス、株式会社 明治、
生活協同組合コープおおいた

助成 一般財団法人地域創造

後援 大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸振、西日本新聞社、毎日新聞社、エフエム大分、
NOAS FM、J:COM大分ケーブルテレコム、大分経済新聞

開会式およびメディア向け内覧会のお知らせ

2025年2月7日(金) 開会式 9:15～9:45 内覧会 9:45～10:30

ご参加いただける方はお名前、ご所属、参加人数、電話番号、E-mailをご記入の上、E-mailにて info@opam.jpまでお申込みください。

関連プログラム

1. ザ・キャビンカンパニーによる絵本の読み語り&サイン会

日時：1) 2月7日（金）15:00～

2) 2月16日（日）13:30～

場所：1階 アトリウム

定員：100名（申込不要・要展覧会観覧券・先着順・整理券配布）

*サイン会は当日ミュージアムショップでご購入いただいた商品をご持参下さい。

*整理券配布：1) 2月7日（金）13:30～ 2) 2月16日（日）12:00～

2. ザ・キャビンカンパニーによるアーティストトーク&サイン会

日時：2月15日（土）13:30～

場所：1階 展示室A、アトリウム

定員：100名（申込不要・要展覧会観覧券・先着順・整理券配布）

*サイン会は当日ミュージアムショップでご購入いただいた商品をご持参下さい。

*整理券配布：2月15日（土）12:00～

3. スペシャル・トークイベント

演題：「童堂賛歌ができるまで」

講師：祖父江慎（デザイナー、本展デザイン監修）

ザ・キャビンカンパニー（絵本作家、美術家）

日時：3月16日（日）14:00～15:30

場所：1階アトリウム

定員：150名（要展覧会観覧券・要事前申込）

4. ザ・キャビンカンパニーによる公開制作

日時：3月毎週金曜日（7、14、21、28日）各日10:00～17:00

場所：1階アトリウム ※申込不要



■お問合せ

公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

学芸担当：池田、武関

広報担当：安東、山口

Tel: 097-533-4500 Email: info@opam.jp